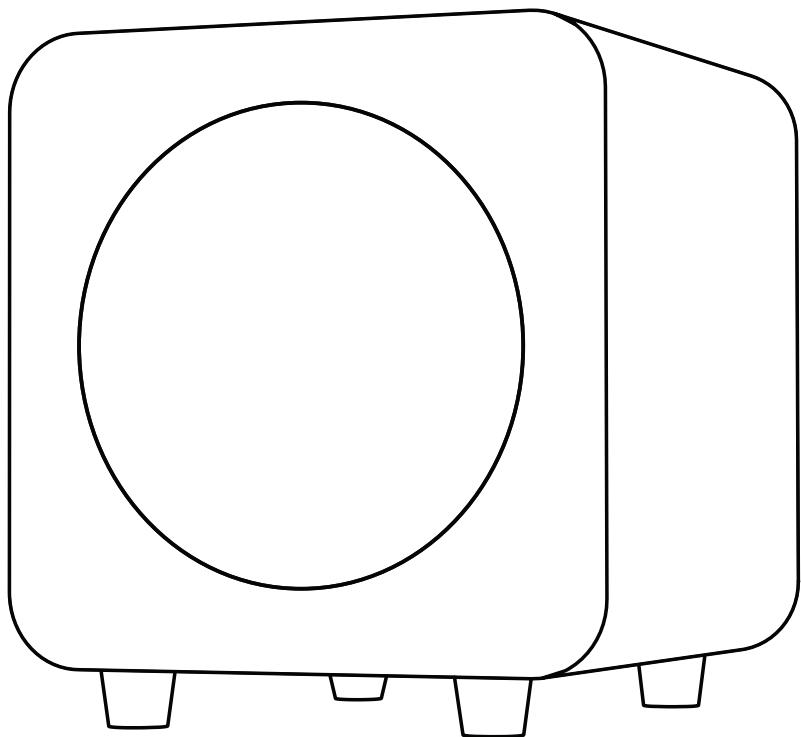


SUB6

パワードサブウーファー



KANTO

日本語のユーザーマニュアル

重要な安全上の注意事項



注意

正三角形の中に表示されている感嘆符は、本製品に付属の取扱説明書に記載されている重要な操作およびメンテナンス(修理)に関する注意事項があることをユーザーに知らせるためのものです。

注意

感電の危険があります
開けないでください



危険な電圧

正三角形の中の矢印が付いた稻妻マークは、製品の筐体内に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電のリスクがあることをユーザーに警告するためのものです。

- この説明書をお読みください。
- この説明書を保管してください。
- 全ての警告にご注意ください。
- すべての指示に従ってください。
- この装置を水の近くで使用しないでください。
- お手入れは乾いた布でのみ行ってください。
- 通気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って設置してください。
- ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、その他熱を発生する装置(アンプを含む)などの熱源の近くに設置しないでください。
- 有極プラグまたはアース付きプラグの安全機能を無効にしないでください。有極プラグは2本の刃があり、片方の刃がもう片方より幅広です。アース付きプラグは2本の刃と3本目のアースピンがあります。幅広の刃または3本目のピンは安全のために設けられています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気技師にご相談ください。古いコンセントの交換をいたします。
- 電源コード、特にプラグ、コンセント、装置から出ている部分が踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。
- メーカー指定のアタッチメント・アクセサリのみを使用してください。

- 雷雨のときや長期間使用しない場合は、この装置のプラグを抜いてください。
- すべてのサービス作業は資格を持ったサービス担当者にお任せください。
- 電源コードやプラグが破損している、液体がこぼれたり装置内に物が入ったりしている、装置が雨や湿気にさらされている、装置が正常に動作しない、装置を落としたなど、装置が何らかの損傷を受けた場合は、修理が必要です。
- 装置は、保護接地接続付きの主電源ソケットコンセントに接続する必要があります。
- 機器入力カプラは切断装置として使用され、切断装置はすぐに操作できる状態に保たれていないかもしれません。
- 電池または電池パックは、日光、火などの過度の熱にさらさないでください。
- 十分な換気を確保するために、装置の周囲に最小限の距離を保ってください。新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで通気口を覆うことで換気を妨げないようにしてください。
- 火のついたろうそくなどの裸火を装置の上に置かないでください。
- この装置は温暖な気候のときに使用してください。



この機器はクラス II 規格の安全設計です。

FCC 警告

- 規格の管理者が明示的に承認していない変更や改造を行うと、ユーザーの機器の使用権限が無効となる可能性があります。
- この機器はテスト済みで、FCC規則のパート15の基準に適合していることが確認されています。

FCCに関する注意:

この機器は、FCC規則のパート15に準拠しています。この機器の使用には、次の2つの条件があります。(1) この機器は、有害な干渉を引き起こしてはならず、また(2)この機器は、動作に支障をきたす可能性のある干渉を含め、あらゆる干渉を許容しなければなりません。

カナダ産業省に関する注意:

- CAN ICES-3 (B) / NMB-3 (B) に準拠しています。



注意:この機器は、廃電気電子機器に関する欧州指令 2012/19/EU (WEEE) に準拠してラベルが貼付されています。このラベルは、この製品を家庭ごみとして廃棄してはならないことを示しています。この製品は、回収およびリサイクルができるように、適切な施設で処分してください。

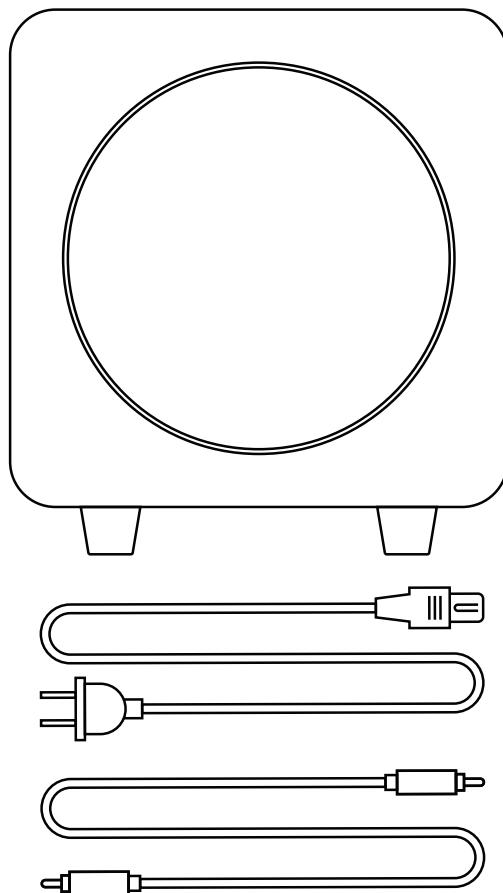
はじめに

Sub6は、音楽、映画、ゲームに深みと明瞭さを加える、素早く正確な低音域を実現します。パワフルな 200W アンプと6インチのウーファーを搭載した当社のパワードサブウーファーは、深く引き締まった低音を再生し、より広がりのある音の世界を実現します。コンパクトなデザインで、どんなスペースにも設置しやすく、付属のクロスオーバーおよび位相コントロールにより、お客様それぞれのセットアップに合わせて微調整が可能です。Sub6 の考え抜かれた美しさは、Kantoスピーカーと調和し、どんな設置環境でもスペースを気にすることなく、タイトでインパクトのある低音でリスニング体験をより豊かにします。

Sub6をご使用になる前に、すべての説明書をよくお読みになり、将来参照できるように保管していただくことをお勧めします。Kantoは、この製品の誤った設定または使用によって生じた損害または傷害について、一切の責任を負いません。

このパワードサブウーファーは、製造時、および梱包・出荷前に慎重にテストおよび検査されています。開梱後、破損がないかご確認ください。輸送中に製品が破損することはまれですが、万一破損があった場合は、お買い上げ店まで直ちにご連絡ください。または、Kantoまで直接お問い合わせください。

梱包内容

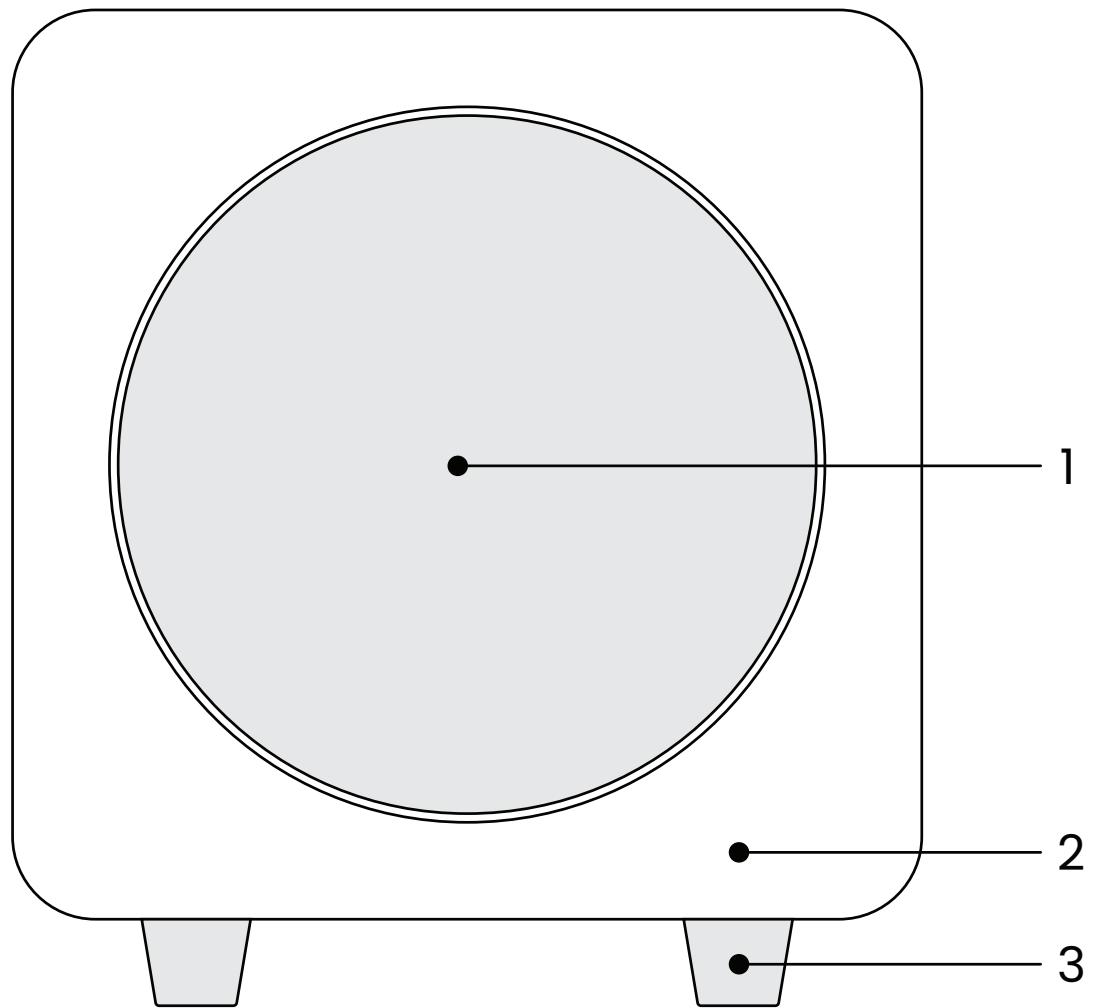


フロントパネル

1 6インチ ペーパーコーン

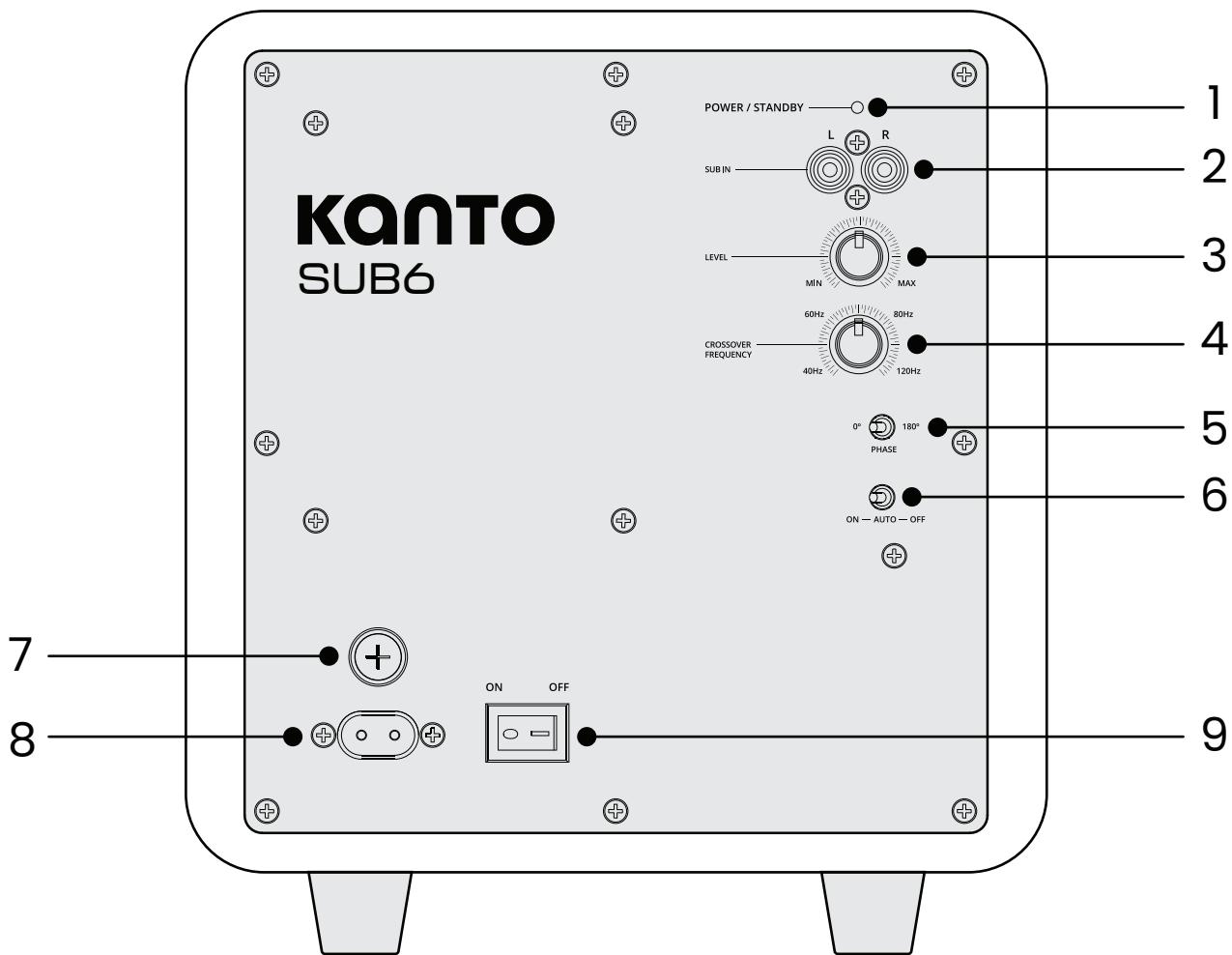
2 加工木材キャビネット

3 ゴム足



背面パネル

- 1 LED
緑 - オン
赤 - スタンバイ
- 2 RCA 入力
- 3 レベル
- 4 クロスオーバー
- 5 位相スイッチ
- 6 電源モードスイッチ
- 7 ヒューズ
- 8 AC 入力接続 (100 V - 240 V)
- 9 オン / オフスイッチ



Sub6のセットアップと接続

部品を接続する前に、オン / オフスイッチがオフになっていることを確認してください。他のスピーカー同様、Sub6を部屋の境界近くに置くと低音域が強調されますが、音が濁る場合があります。部屋の特性や設置位置は、サブウーファーの性能に大きく影響するため、時間と労力をかけて最適な設置位置を見つけることで、より良い音響を楽しめます。

Sub6には、左右のRCA入力が搭載されており、プリアンプ出力または専用サブウーファー出力付きのオーディオ部品に接続可能です。お使いのアンプ、レシーバー、またはパワードスピーカーにRCA出力が1つしかない場合は、Sub6の左または右のRCA入力のいずれかに接続してください。お使いの部品にL/Rサブウーファー出力またはL/Rプリアンプ出力の両方が備わっている場合は、左右のRCA入力チャンネル両方を使用して、その部品をSub6に接続することをお勧めします。

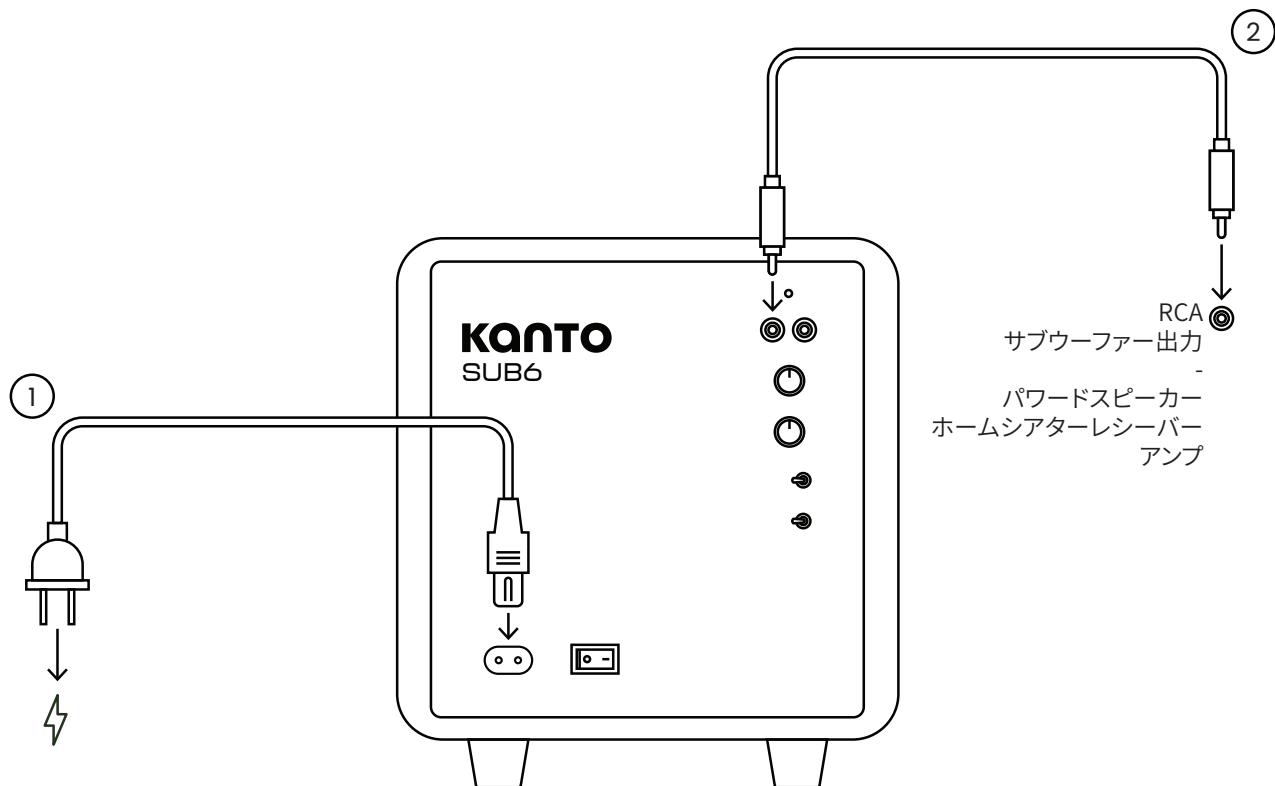
ローパスクロスオーバーは、Sub6が再生する周波数の上限を設定するために、通常40Hz~120Hzの範囲で使用します。メインスピーカーのカットオフ周波数については、製造者の情報をご覧ください。サブ出力にローパスフィルターを適用するKantoパワードスピーカーを使用する場合は、クロスオーバーを120Hzに設定してください。

位相スイッチは通常0°に設定されています。Sub6がメインスピーカーからかなり離れた位置に設置されている場合、またはメインスピーカーを駆動するアンプが位相信号を反転するステレオ設定でサブウーファーを使用する場合は、180°の設定が望ましい場合があります。スイッチを両方の位置にして聴き、最も奥行きのあるサウンドの設定を選択してください。不明な場合や、ほとんど違いがない場合は、スイッチを0°に設定したままにしてください。

電源モードスイッチには、オン、オート、オフの3つの設定があります。Sub6を常にアクティブにしておく場合は、オンを選択してください。Sub6が入力オーディオを検知して自動的に電源がオンになり、数分間操作がない場合はスタンバイ状態になるよう設定したい場合は、オートを選択してください。Sub6をスタンバイ状態にしておきたい場合は、オフを選択してください。

次のページの指示に従って、部品をSub6に接続してください。これらの例は、すべてを網羅するものではありません。

Sub6のセットアップと接続



注意

オーディオケーブルを接続する際は、オン / オフスイッチをオフにしてください。すべてのケーブルを接続した後、ユニットをオンにできます。

オーディオトラブルシューティングガイド

Kanto Sub6 に関するよくある質問

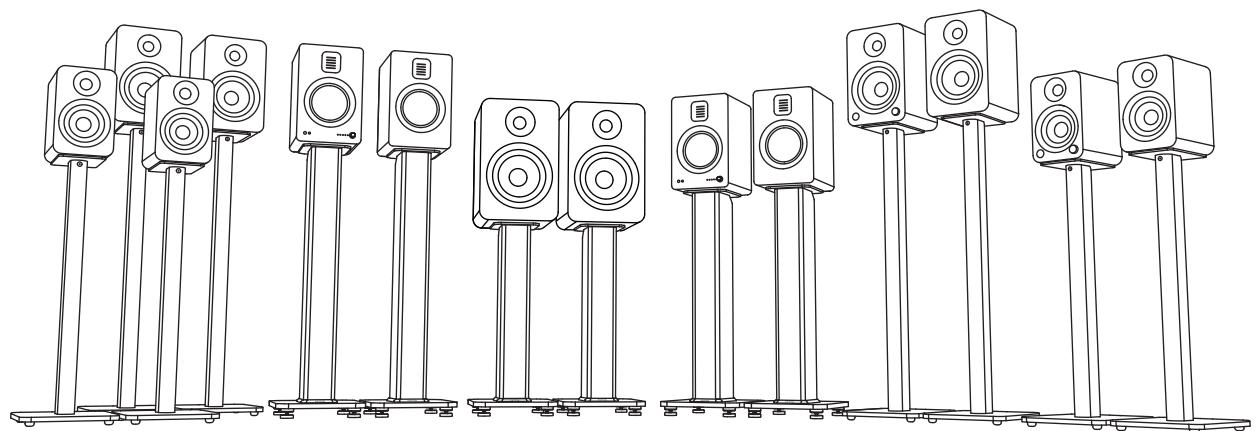
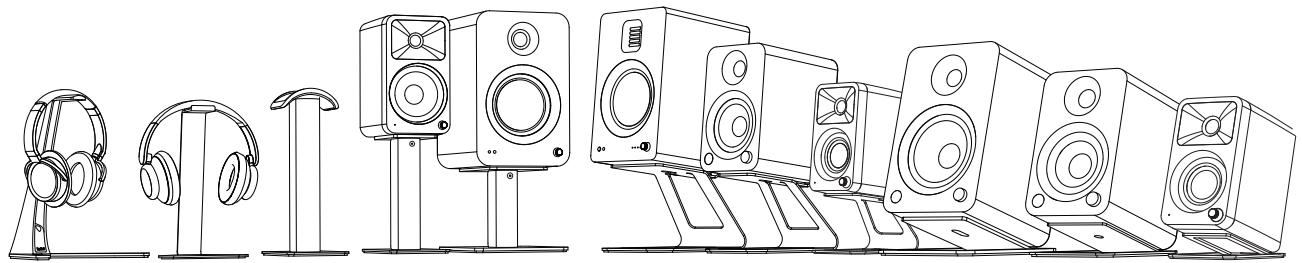
1. サブウーファーの背面にあるライトがどれも点灯しない。
 - 電源ケーブルがサブウーファーと電源コンセントに接続されていることを確認してください。
 - 電源コンセントに電源が供給されていることを確認してください。
 - サブウーファーの背面にある電源スイッチが「オン」の位置にあることを確認してください。
 - サブウーファーの背面パネルにあるヒューズが破損していることを確認してください。
2. サブウーファーの背面にある緑色のライトは点灯しているが、音声は再生されない。
 - 音源が音声を出力していることを確認してください。
 - 音源に接続されているオーディオケーブルがしっかりと差し込まれていることを確認してください。可能であれば、別のオーディオケーブルをお試しください。
 - サブウーファーの音量が最小レベルになつていていないことを確認してください。
3. オーディオ品質が低下しています。
 - 音源の音量を大きくし、サブウーファーの音量を下げてください。音源の音量が小さいと、ダイナミックレンジに悪影響を及ぼす場合があります。
 - 別の曲や音源を試して、問題の原因を特定してください。
 - クロスオーバーを、システムの他の部分に合わせて調整してください
4. オーディオの再生中にサブウーファーがスタンバイ状態になる。
 - 音源の音量を最大レベルにしてください。音源の音量が小さいと、意図せずスタンバイモードになる場合があります。
5. サブウーファーから音が出ない。
 - サブウーファーに接続されているRCAケーブルがしっかりと差し込まれていることを確認してください。別のケーブルまたは音源を試して、問題の原因を特定してください。
 - サブウーファーが電源コンセントに接続されており、「オン」または「オート」に設定されていることを確認してください。
 - サブウーファーの音量を上げてください。
6. ブーンという音、ヒスノイズ、または音割れが発生している。
 - RCA-RCAサブウーファーケーブルを使用していることを確認してください。
 - 音源をサブウーファーから取り外して、ノイズが音源から発生しているかどうかを確認してください。
 - 別の回路の電源コンセントを試して、電源の問題ではないことを確認してください。
 - 音源に接続されているオーディオケーブルがしっかりと接続されていることを確認してください。別のケーブルまたは音源を試して、問題の原因を特定してください。

仕様

SUB6

ウーファー	6インチ ペーパーコーン
アンプタイプ	クラスD
電力出力	ピーク電力200W (100 W 総 RMS)
周波数応答	40Hz – 175Hz
ローパスフィルター	40Hz - 120Hz
位相スイッチ	0° および 180°
入力	1 x RCA (左右)
入力電圧 / 周波数	AC 100V - 240V 50/60Hz
待機時消費電力	< 0.5 W

製造元および輸入元:
Kanto Living Inc., 9136 196A Street, ラングレー、BC、カナダ V1M 3B4



 kantoaudio.com

 Kanto Audio

 [kantoaudio](#)

 Kanto Solutions

 Kanto Living

限定保証

Kanto Living Inc.（以下「Kanto」という）は、2年間の限定保証期間中、製造した機器に材料または製造上の欠陥がないことを保証します。この保証は、購入国で有効です。

もし機器に不具合が発生し、購入日から24ヶ月以内に正規販売店が発行した領収書原本の証明とともにKantoに通知された場合、Kantoは、機器が機械的、電気的、またはその他の乱用または改造を受けていない限り、その選択により、交換部品の提供、機器の修理または交換を行い、お客様への返送費用を負担します。修理または交換された部品や機器は、購入時からの完全な保証が適用されます。Kantoの最大責任額は、実際の購入価格を超えないものとします。

Kanto製品を中古で購入した場合、購入日を証明する領収書原本のコピーを提出でき、製品のシリアル番号が確認できるかぎり、限定保証は完全に譲渡可能です。

お客様は、カスタマーサポートを通じて返品承認番号（RAN）を取得し、別途禁止されていない限り、Kantoの拠点または認可されたデポへの返送費用を負担する責任があります。輸送中の製品の損傷を防ぐため、元の梱包状態で発送してください。Kantoは、製品発送時に保険をかけることをお勧めします。

カスタマーサポート：support@kantoliving.com

本マニュアルに記載されている情報は慎重に確認され、正確であると考えられます。しかし、Kantoは、本マニュアルに含まれる可能性のある不正確な情報に対して責任を負いません。Kantoは、機器の欠陥に起因する直接的、間接的、特別、偶発的、または結果的な損害に対して、たとえそのような損害の可能性が通知されていた場合であっても、一切の責任を負いません。本保証は、明示または默示を問わず、商品性と特定目的適合性を含む默示保証を含むがこれに限ったものでない、他のすべての保証に代わるものであり、これらすべての保証は明示的に排除されます。



1-888-848-2643



www.kantoaudio.com



support@kantoliving.com

KANTO